

第1回策定会議における各委員からの意見等

【移住・定住等】

- ・若者の定住を図る事業を推進してほしい。

【産業の振興】

- ・藤沼湖で開催したイベントが盛況だったので、継続して実施できないか。
- ・新しく何かを作ることに予算を使っても継続しないので、今ある施設を利用して次につながるイベントを実施し、人を呼び込んでほしい。
- ・農業の担い手不足、若者の農業離れが地域の高齢化に繋がっている。補助金など国からの支援制度について、各農家へ周知ができればよい。

【生活環境の整備】

- ・団員減少は消防団が抱える喫緊の課題である。地域の安心・安全は自らの手で行うのが原則であり、自分には関係ないとか、他人事と思わない本気の啓発活動が必要だと思う。

【子育て環境確保・高齢者等保健福祉の向上等】

- ・地域に住む人が少なくなり、子ども達の集団登下校を見守る人が少なくなっている。
- ・高齢者でも元気な人はいるので、そういった人の力を借りた取組はできないか。

【教育の振興】

- ・長沼、岩瀬地域一体でのスクールバスの運行や部活動のあり方などを計画できないか。
- ・中学校の部活動の数が少ない。学校単位でなく、クラブチームのような形で好きなスポーツを続けられるようにできないか。

【その他】

- ・過疎の問題は、過疎地域だけでなく、市全体で考えていかなければならない。
- ・長沼、岩瀬地域の定住人口を増やすのは難しいが、交流人口を増やすことはできる。人の流れを過疎地域に向けさせる事業を実施できるはず。